

平成24年度学校関係者評価表

【本校の学校経営計画】

長崎鶴洋高校は、「誠実 明朗 勤勉」の校訓のもと、心身ともにたくましく、社会的良識をもった実践力のある人間形成を目指し、次の教育目標の達成に努める。

- (1) 規範意識の高揚
 - ①社会規範を尊重する意識や態度の育成
 - ②社会生活に対応する自己指導力の育成
 - ③基本的生活習慣の指導
- (2) 進路目標の実現
 - ①キャリア教育の充実
 - ②望ましい勤労観・職業観の育成
 - ③高い目標にチャレンジする意識の育成
- (3) 学力の向上
 - ①授業・補習授業の充実
 - ②家庭学習の定着と習慣化
 - ③主体的学びの推進

【評価事項】

本年度の努力目標	総合評価	取組状況	次年度への課題
(1) 規範意識を育てる	3.6	4.0	「命の教育」の充実が伺える。学校や教員に対する生徒・保護者の信頼も高まっているように感じる。褒めて育てる教育を今後も実践してもらいたい。
(2) 基本的生活習慣の定着を図る	3.6	4.0	欠席者、遅刻者は減少しているし、制服の身だしなみや挨拶もきちんとできている。生徒の努力、先生方の指導を高く評価したい。次年度は努力目標の設定を少し下げても良いのではないかな。
(3) 生徒一人ひとりの進路実現を図る	3.8	3.8	十分な結果を残している。取り組みをさらに充実させて、生徒一人ひとりを大切に、丁寧な指導を継続してもらいたい。
(4) わかる授業で学力の定着を図る	3.2	3.4	進路実現を達成するために求められる確かな学力を身につけさせてもらいたい。生徒個々の能力に応じたきめ細やかな指導を期待したい。
(5) キャリア教育の充実を図る	3.4	3.2	総合発表大会の素晴らしい発表（特に水産科）からキャリア教育の充実ぶりが伺えた。講演・講話だけではなく、地域社会やPTAと連携して行う行事等を企画すれば、さらに学ぶことも多いと思う。
(6) 特別支援教育の充実を図る	3.8	3.8	特別支援教育の内容や公開授業の計画を、もっと地域や保護者にPRすべきだと思う。これからも生徒の視点でわかりやすい授業作りに努力してもらいたい。

※ 総合評価（学校目標に対する達成状況）

- 4：十分達成できている
- 3：おおむね達成できている
- 2：どちらかという達成できていない
- 1：ほとんど達成できていない

※ 取組状況（校内外での職員の指導状況。保護者や地域社会への情報提供等）

- 4：積極的に取り組んでいる
- 3：おおむね取り組んでいる
- 2：どちらかという取り組んでいない
- 1：ほとんど取り組んでいない